



2011 ~ 2012 年度
R I テーマ

Reach Within to Embrace Humanity
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー (国籍・インド)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0800 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1100 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事	亀井 孝	理事	近藤 賢司	役員	会長	亀井 孝	S A A	木村きぬゑ
〃	高宮 勝美	〃	平野 英壽	副会長	高宮 勝美	直前会長	木村きぬゑ	
〃	森 宗明	〃	津末美代子	幹事	森園 伸也			
〃	村津 忠久			会計	河村 貴雄			

VOL. 24 -39
2012年4月24日

第 1093 回 例 会

会報委員長 大島由美子

◆点 鐘 12:30

◆体 操 自律神経強化体操

◆R S 手に手つないで

◆唱 歌 鯉のぼり

◆B. G. M 「ダークダックスの絆」より

カチューシャの唄

出船

椰子の実 他

◆ビジター 浦松 傳 (別府北RC)

◆出席報告 出席委員長 衛藤 秀子

本日	出席者	24名
の	事前メイクアップ	0名
出	理事会承認	1名
席	出席免除	2名
	欠席数	3名
	出席率	81.82%
前々回の訂正	出席率	72.73%
	事後メイクアップ	4名
	理事会承認	1名
4/10	出席免除	2名
	修正出席率	90.91%
	連続	-回
	通算	743回 100%

・メイクアップ

事前

事後 平野(英)(別府東)

森、大島、岐部 (地区協議会)

欠席 堀、河村、中尾

理事会承認 椛田

出席免除 溝部、鳴海



竹田RC 5月8日(火)の例会は、夜間例会の為、同日18:30~竹田丸福に時間・場所変更

別府RC 5月11日(金)の例会は、職場例会の為 同日12:30~すえつぐ動物病院に場所変更

大分RC 5月11日(金)の例会は、野外家族例会の為 5月13日(日)に日時・場所変更

5. 次週例会の予定(5月1日)
「定款第6条第1節(C)に基づき休会」

6. 次々週例会の予定(5月8日)
「会員卓話」森園伸也会員

7. 本日の回覧

- ①くにさきRC 週報
- ②別府連隊講演会より「扇山」
- ③全国自衛隊父兄会より「おやぼと」
- ④RI2520地区山田RCより「山田の作文」
- ⑤麻薬・覚せい剤乱用防止センターからのニュースレター

スマイルボックス 副委員長 平野 教康

○平野(英)会員

私の倫理の大先輩の浦松社長、いらっしゃい。ようこそ。

今日は平野弟がんばってね。

○平野(教)会員

今日の卓話ががんばります。

後藤隆先生、先日の講義ありがとうございました。今度ゴルフ教えてください。

○大江会員

後藤隆先生、昨日の勉強会は本当にありがとうございました。わかりやすい講義内容でした。やる気になりました！第2回目もよろしく願い致します。

○大島会員

本日、早退します。平野会員、最後まで卓話を聞けなくてごめんなさい。

○森会員

今年のゴールデンウィークは9連休です！21歳で働き始めて以来、連休の最長は8年前の5連休でした。37年働いてこれた事に感謝です。昨日は久しぶりにお休みをいただいて墓参り、墓掃除、そして8歳の母に久しぶりに逢ってきました。リフレッシュ致しました。

○衛藤会員

浦松様、ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくり。

今日の卓話、平野会員、すごく楽しみにしています。

○村津会員

今年末、12月16日に開催される「第36回大分第九の夕べ」の合唱団結団式が一昨日・22日に行われ、早速練習が始まりました。

これから9ヶ月、長丁場の練習です。

成功を祈念してスマイル。

卓 話

平野 教康

生命保険の必要性

別府中央ロータリークラブに入会し早一年が過ぎました。最初はロータリークラブとライオンズクラブの違いもわからずただ出席をし勉強させていただいているのが現状です。入会した現在の心境はとても楽しいの一言です。今後も出席を重視し学んでいきたいと考えております。1業種1社の選定の中で生命保険を通じて皆様の少しでもお役にたてればと考えています。経営者の方々だけでなく従業員様の医療、がん保険を中心に保険を販売しております。

生命保険という商品は消費価値が利用する人の経済環境や考え方によって選ぶべきものです。生命保険は今後有りうる不測の事態に備え経済的負

担を解決し悩みが発生した時の対処の一つです。人というのは決して一人で人生を歩むのではなく両親、家族、友人、同僚などの中で共存し生きています。不測の事態になった時まわりに心配はかけても迷惑はかけられないものです。そんな時に生命保険という商品を大いに活かしていけばよいでしょう。

全ての現実にあった大丈夫な生命保険は残念ながらありません。日本人の生活様式、価値観の多様化、業界のルール(規制緩和等)などを背景に生命保険商品も役割の異なるものが登場しています。

景気が低迷する昨今での保険に加入するアンケートではどの保険会社から入るのではなく自分が信頼する保険募集人に保険を申し込むが一番となっています。

皆さんも大事なことからご担当の方を信頼してください。もし、保険に関する疑問や相談事があればいつでもお受けします。皆様がいつまでも健康で長生きしますように！！

